

第4次土浦市 行財政改革大綱実施計画の 平成23年度取組状況



持続可能な行財政基盤の確立を目指して ～改革にゴールなし～

市では、「持続可能な行財政基盤の確立を目指して～改革にゴールなし～」を基本理念とする第4次土浦市行財政改革大綱と実施計画を平成23年4月に策定し、3つの改革の視点、4つの基本方針のもと、全庁を挙げて行財政改革に取り組んでいます。

平成23年度の実績は、推進項目69件の内、52件で「実施」または「継続実施」することができ、達成率は75%となりました。

行政経営課(☎826-1111 内線2384)

- 3つの改革の視点
 - 市民の視点
 - 協働の視点
 - 健全財政の視点
- 4つの基本方針
 - 協働によるまちづくりの推進
 - 持続可能な財政運営の推進
 - 効率的・効果的な行政運営
 - 機能的な組織・人材づくり

平成23年度の主な取り組み

(1) 協働によるまちづくりの推進

- 協働推進事業…防災をテーマとした「みんなで協働のまちづくりシンポジウム」を開催し、市民と行政の協働によるまちづくりの意識を高めました。
- 地域主体のコミュニティ交通の導入…平成23年10月から新治地区において、コミュニティ交通の試験運行を開始しました。新治地区コミュニティバス運営委員会を設立し、コミュニティ交通の利用促進策を実施しています。



(2) 持続可能な財政運営の推進

- 事業仕分けの実施…市が実施している事務事業について、第三者の視点で評価する仕組みとして、16事業の仕分けを実施しました。平成24年度予算においては、53,070千円の縮減効果がありました。
- 市税滞納一掃アクションプランの推進…市税コールセンターを設置することで、新規滞納の抑制を図るとともに、クレジットカード決済導入により、自主納税の促進と納税環境の整備を図りました。

(3) 効率的・効果的な行政運営

- 下水道展の見直し…平成23年度から下水道展を廃止し、霞ヶ浦水質浄化強化月間のメインイベントとして行われる霞ヶ浦環境科学センター夏祭り会場での下水道促進コンクールの表彰式や作品展示を行い、水洗化の促進と公共用水域の水質保全の啓発を図りました。716千円の経費削減ができました。
- 放課後の子どもの居場所作りの充実…子ども教室の児童と児童クラブの児童と一緒に活動できるように連携を図り、一体的な放課後対策事業を推進していくため、新たに2つの子ども教室(東小・藤沢小)を開設し、スポーツや学習活動、文化活動などの取り組みを実施しました。

- 図書館開館日の拡大…図書館本館が連続して休館しないように開館日を調整し、利用者の利便性の向上を図りました。開館日数は、前年度比5日増の286日となりました。



(4) 機能的な組織・人材づくり

- 定員管理の適正化…新たな行政課題への対応や簡素で効率的な組織・機構の改革を推進するとともに、将来の大量退職に備えた技術職や消防職の前倒し採用を図るなど適正な定員管理の維持に努めました。
- 人材育成…職員の一層の能力開発と資質の向上を目指し、人材育成基本方針を策定しました。基本方針に掲げた求められる職員像を目指し、職場内研修(OJT)やOJTリーダー養成のための研修を実施しました。

行財政改革の成果

●平成23年度行財政改革による経費削減効果額

経費削減の取り組み	
人件費の抑制(定員管理の適正化)	150,200千円
債務の縮減(公的資金繰上償還による公債費削減)	128,100千円
電算委託料の見直し(サーバーの統合化など)	5,200千円
費用弁償の見直し(農業委員の日当削減)	300千円
事業仕分け効果分	23,500千円
歳入確保の取り組み	
自主財源の確保(広告料収入など)	3,500千円
歳入確保も含めた経費削減額合計	310,800千円

長生きしてね おじいちゃん おばあちゃん

9月17日 敬老の日

9月15日(土)21日は老人週間「みんなで築こう 活力ある長寿社会」

高齢社会を迎え、誰もが健康で生きがいを持った生活を送ることが、みんなの願いです。市では、高齢者の豊富な経験や知識を活かしながら、活力ある長寿社会を築けるよう、介護予防・生活支援事業や高齢者の生きがいづくり、社会参加の取り組みなどを進めています。

このたび、長寿のお祝いに今年度100歳を迎える方20人のうち、2人のお宅を訪問し、長生きの秘訣や日々の生活の中での楽しみなどを伺いましたので紹介します。



川村 仁郎さん (99歳 荒川沖)

もともと体が丈夫だったので、97歳まで神社の保存会などの役員を務め、人との交流を欠かしませんでした。読書や園芸などで頭と体を使うことが好きです。



鈴木 武子さん (100歳 藤沢)

自分の身の回りのことはできるだけ自分でやっています。家族が作ってくれる卵酒が好きで、28年間毎日朝晩飲んでいきます。規則正しい生活もあって、風邪知らずです。

長寿をお祝いします

【男性】			【女性】		
福山 尚一さん (105歳)	荒川沖	廣原 たけ代さん (104歳)	下坂田		
木村 爲太郎さん (102歳)	北荒川沖町	山崎 みつさん (104歳)	木田余西台		
菊地 秀一郎さん (101歳)	下高津二丁目	鈴木 ふじゑさん (104歳)	中村南五丁目		
徳重 義則さん (100歳)	永国東町	信田 さださん (103歳)	桜町三丁目		
齋藤 元年さん (100歳)	虫掛	富島 せつさん (103歳)	中貫		
川村 仁郎さん (99歳)	荒川沖	腰山 わさゑさん (103歳)	神立町		
伊藤 金治郎さん (99歳)	木田余東台二丁目	小松崎 めのさん (103歳)	常名		
小野 彌七さん (99歳)	中央二丁目	石濱 とよ江さん (103歳)	真鍋一丁目		
佐野 一郎さん (99歳)	穴塚	伊藤 たけさん (103歳)	栗野		
榎本 由雄さん (98歳)	若松町	柴沼 登美子さん (103歳)	本郷		

◎9月1日現在の男女別、生年月日順の10人(年齢は9月17日現在のもの)

まちの話題 ゴームアップつちうら

Jリーグスペシャルマッチ

7月21日、県立カシマサッカースタジアムで、「東日本震災復興支援2012 Jリーグスペシャルマッチ」が行われました。会場には県内のゆるキャラも集合し、つちまるも来場した子どもたちとふれあったほか、ピッチ上で、土浦市のPRや入場してくる選手たちのお出迎えをしました。



土浦市少年相撲教室

8月12日、正しい相撲道の普及と心身の健全育成を目的とした、「土浦市少年相撲教室」が霞ヶ浦総合公園の相撲場で行われました。

谷川親方と、朱雀、隠岐の富士、北勝若の3人の力士が、文字どおり体当たりで挑んでくる子どもたちをどっしりと受けとめ、稽古をつけました。

